



三条北ロータリークラブ週報



No. 9

R I : ホルガー・クナーク会長 「ロータリーは機会の扉を開く」
 第 2560 地区 : 佐藤真ガバナー 「ロータリーで良いことをしよう」
 三条北 RC : 石黒隆夫会長 「親睦を深めよう」

会長 : 石黒隆夫 幹事 : 本田芳久 S A A : 中原尚彦

●例会日 : 火曜日 12:30~13:30 ●例会場 : 三条ロイヤルホテル Tel 0256-34-8111

- ◆本日の行事 : 「ロータリーの友月間」
- ◆本日の出席 : 59名中30名
- ◆先々回の出席率 : 59名中44名 74.58%
(前年同期 75.00%)
- ◆先週のメイクアップ(敬称略)
 - 8/29 地区補助金オリエンテーション
福岡信行
 - 8/30 米山奨学カウンセラーオリエンテーション
外山裕一、中原尚彦
 - 8/31 社会奉仕委員会 石黒隆夫、本田芳久
福岡信行、大野新吉

* 本日の配布書類等

- ・ガバナー月信 9月号(閲覧)
- ・週報 No.1596

会長挨拶 : 石黒隆夫会長



皆さんこんにちは。先週の職場紹介では大野さんありがとうございました。大変急な話ですが本日、社会奉仕事業が完結しました。社会奉仕委員会の皆様、大変お疲れさまでした。今年、社会奉仕事業はボックスからの予算が無い事、コロナ禍で人を集める事業が難しいなどマイナス面はありましたが、寄付も補助金の対象になり既に補助率の高い補助金が認められた事は大変良かったです。教育委員会からの希望もお聞きしながら非接触式電子温度計を市内小中学校に各2台ずつの寄付することを決めて7月から準備を進めて来ました。そして、先週末に9月1日に校長会が開催されるのでその時に贈呈式を行うことを提案され急遽昨日準備を完了して本日贈呈式に出席して参りました。皆様より大変喜んでいただき、代表して謝辞を述べられた校長先生は、新学期か

ら保護者が学校に来られる行事などが多くあり検温も必要で大変助かると話されていました。今週の週報、北ロータリアンの知らない世界は外山前会長です。資格を取りたいそうですがどんな資格ですか？内緒ですね。

幹事報告 : 本田芳久幹事



- ・日本事務局より「在宅勤務延長のお知らせ」期間 : 2020年9月1日~2020年9月30日
「ロータリーレートについて」、9月より1ドル=106円(現行105円)
- ・ロータリーの友委員会より、「新型コロナウイルス感染症に関する友事務所対応の件」
- ・地区ロータリー財団委員会 新保委員長より、
「ロータリー財団セミナー資料確認回答書提出のお願い」 9月18日(金)までに提出
- ・渡邊地区幹事より、「ガバナーレター周知のお願い」
- ・米山記念奨学委員会 吉村委員長より、「第1回米山記念奨学委員長セミナーについて」
開催形式 : 資料DVD視聴研修 9月末頃資料配布
- ・地区大会ゴルフ大会実行委員会より、「ゴルフ大会組合せとスタートのご連絡」
- ・三条ローターアクトクラブより、「9月第一例会のご案内」
日時 : 9月10日(木)19:30~21:00 会場 : 三条・燕地域リサーチコア4F
- ・三条市青少年育成市民会議より、「第16回私のメッセージ三条市小学生大会の後援のお願い」
- ・骨髄バンク命のアサガオにいがたより、「会報24号の送付と会費のお願い」

事務局 : 三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内 TEL 0256-35-7160 / FAX 0256-35-7488

HP : <http://www.sanjo-nrc.org>



第3回 役員理事会議事録

開催日時	令和2年9月1日(火) 11:30~12:30	
開催場所	三条ロイヤルホテル	
出席者	出席数 15名 (委任状 1名) / 17名	
	石黒隆夫、中原尚彦、石川一昭、丸山 勝、瀧岡 茂、本田芳久、西村 護 佐藤義英、渋谷義徳、福岡信行、梨本文也、岡田大介、羽賀一真、森 宏、吉田文彦	
協議事項	協議結果	
1.	「夏忘れ夜例会」決算案の件	承認
2.	「文化の秋夜例会」企画案の件	承認
3.	「移動例会(企業訪問)」企画案の件	承認
4.	「第38ふるさと絵画コンクール」協賛金のお願い	例年通り 10,000円協力
5.	佐藤ガバナー公式訪問の件	10月13日(火) 直接訪問方式
6.	その他	報告
社会奉仕事業、9/1「非接触型体温計を市内小中学校へ贈呈」		

委員会報告:

クラブ会報・雑誌委員会 齋藤孝之輔 委員長

ロータリーの友9月号をご紹介します。横組み p.24「ロータリー希望の風奨学金」として、2011年の東日本大震災による被災遺児の進学に対する給付奨学金が載っています。ロータリーの友を読むことによって、そういった活動やポリオ撲滅活動・米山奨学会のことも知ることができました。縦組み p.4「変態が改革する多様性社会」では、これからの社会に何が必要かといった事が書かれています。是非お目通しください。



社会奉仕委員会 福岡信行 委員長

今年度社会奉仕事業「三条市内小中学校 新型コロナウイルス感染拡大防止対策」として、9月1日(火)三条市役所栄庁舎教育センターホールに於いて、三条市内小中学校と義務教育学校の計28校に、非接触式電子温度計66台を寄贈いたしました。



ロータリー財団 BOX

1日現在累計 33,000円

星野 義男 君 ロータリー財団、頑張ってください。
早川 瀧雄 君 佐藤財団委員長の代理です。9月になりました。
台風9号が近づいています。新潟県は何事もない様祈ります。



米山奨学 BOX

1日現在累計 40,000円

中原 尚彦 君 協力します。
米山 忠俊 君 今日から9月に入りました。今月も米山奨学BOXに協力お願いします。





- 石黒 隆夫 君 齋藤委員長、本日は卓話よろしくお願い致します。
- 本田 芳久 君 BOXに協力です。「ロータリーの友月間」齋藤委員長お願い致します。
- 石川 勝行 君 齋藤さん、本日の卓話よろしくお願い申し上げます。
- 石川 友意 君 齋藤委員長の卓話に感謝して!!
- 福岡 信行 君 本日、社会奉仕事業を行いました。非接触式温度計を市内小中学校に寄贈いたしました。ありがとうございました。
- 澁岡 茂 君 9/11は32回目の結婚記念日です。妻はよく今まで頑張ってくれました。これから又何があるかわかりません。我慢の連続です。
- 渋谷 義徳 君 石川一昭会員、丸山勝会員のコンビに協力します。
- 中原 尚彦 君 協力します。
- 佐藤 義英 君 BOXに協力!!
- 外山 裕一 君 //
- 西村 護 君 //
- 丸山 勝 君 //
- 石川 一昭 君 本日の卓話、齋藤委員長に感謝して。

本日の行事：「ロータリーの友月間」

■ロータリーの友地区代表委員 齋藤 三善 様よりメッセージ

三条北ロータリークラブの皆様こんにちは、今年度ロータリーの友地区代表委員を仰せつかりました村上岩船クラブの齋藤でございます。本来であれば三条に出向き例会場の壇上にてご挨拶、講話をすべきところ、現下の状況を鑑み、書中での御無礼をお許し下さい、

当地区は7月から佐藤真年度なり新たな始まりを迎えたわけですが、御存知の通り、春先からの新型コロナの大流行で国際、日本各地区内の行事が中止、延期となりロータリーの友もその影響を受け5月号と6月号は合本し配本となりました、世界、日本のロータリーの活動はいま正に足踏み状態となっています。そんな中で我々ロータリア

ンは今こそ奉仕の理念、4つのテストを実践しつつアクションを起こしていく時なのではないかと思ひます、幸いな事に2560地区は重篤な感染者も出さず8月現在推移しています、新潟県民と医療関係者の感染予防に取り組んでいる成果の現われではないかと思ひます。

さて9月はロータリーの友月間ということでロータリーの友の紹介をパワーポイントを使って卓話をしようと思ひましたがそちらに行く事ができないのでクラブ会報委員長の齋藤様から紹介をよろしくお願いいたしました、本日お伺いできないことを重ねてお詫び申し上げ、三条北ロータリークラブの益々の御隆盛をご祈念申し上げます。

■クラブ会報・雑誌・広報・資料委員会 齋藤孝之輔 委員長



2015-16年度から国際ロータリー(RI)の特別月間が変更になりました。それに伴い、4月の「雑誌月間」がなくなったため、ロータリーの友委員会ならびに同理事会では、あらためて「ロー

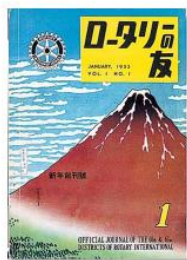
タリーの友」について、考える時間をつくって下さいという思いで9月を「ロータリーの友月間」と決めました。9月の「ロータリーの友月間」と10月の「米山月間」が、日本独自の月間となります。



『ロータリーの友』紹介

戦後1地区だった日本のロータリーが2地区に分割されたのが1952年7月。その少し前、4月に大阪で開催された地区大会で、分割後の2地区が情報を共有できるようにと、雑誌の創刊が決まり

1953年1月 創刊



1952年7月、日本のロータリーが2地区に分割されました。分割後も、お互いのことを知っていたいという思いがあり両地区に共通の雑誌の発行が決まりました。創刊号は**全て横書き**でした。

ロータリーの友 創刊号 (1953年1月号)

ました。その後、東西のロータリアンで協議した結果、1953年1月に『ロータリーの友』が創刊されました。創刊号の発行部数は、3,300部でした。

その後、日本の会員数の増加と共に発行部数は伸び、これまでで一番発行部数が多かったのは、1990年台後半の142,000部です。会員数が一番多いときでした。現在の発行部数は約92,000部です。

ロータリアンの購読義務

日本のロータリアンは、『ロータリーの友』または、『ROTARY』を購読する義務があります。



ロータリアンは、その地域で国際ロータリー(RI)から指定されているロータリー地域雑誌(日本の場合は『ロータリーの友』)または『The Rotarian』を購読する義務がありますが、ロータリー地域雑誌にもいくつかの義務があります。

雑誌の内容の50%はロータリー、またはロータリー関連の記事であること、年に6回は発行され、24ページ以上であることなどです。7月号の表紙に新年度の国際ロータリー(RI)会長の写真を掲載することもその条件に含まれています。

横組みが、国際ロータリーの方向性を意識した記事が中心である一方、縦組みは、投稿記事を中心に掲載しています。『ロータリーの友』が創刊された時の目的でもある、日本のロータリアン間で情報を共有したいという気持ちを表わしているのが縦組みです。「友愛の広場」、「私の一冊」、「アットワーク」などさまざまな投稿コーナーがあります。投稿規定は、『ロータリーの友』か「ロータリーの友ウェブサイト」でご覧になれます。

ご不明な点は直接ロータリーの友事務所へのお問い合わせください。

ロータリーの友ウェブサイト



ロータリーの友のウェブサイトは
www.rotary-no-tomo.jpです。

今年度、2つの新企画が始まりました。一つは、まんが、「ポール・ハリスとロータリー」。ロータリーの創始者ポール・ハリスの生い立ちから、「決議23-34」が制定されるまでのストーリーを、1年にわたり連載します。ロータリーの友ウェブサイト、動画も掲載していますので、こちらも併せてご覧ください。表紙の下の二次元バーコードから、スマートフォンでもご覧になれます。

2つ目は、「大人の着こなし図鑑」です。ロータリアンが着る機会の多いビジネススーツに改めて着目します。毎月、テーマを決めてビジネスファッションのミニ知識を紹介します。併せて着こなしに関するお悩み、質問、大募集です。10月、4月には女性のビジネススーツを紹介します。投稿に関するお願いです。



○良い写真(例)

- ・活動の内容が分かる
- ・会員が写っている
- ・笑顔で写っている



○悪い写真(例)

- ・活動内容が分からない
- ・誰が参加者なのか分かりづらい
- ・カメラ目線(記念撮影)

原稿は

- ポイントを絞って書いてください。
- 全国にいる読者に皆さまや皆さまのクラブのことがわかるように、説明を入れてください。
- 活動日を入れてください。

(ご投稿は1カ月以内に)

奉仕活動をされたら、『ロータリーの友』に、ご原稿とお写真をお送りください。

より良い『ロータリーの友』にするために、皆さまのご協力をお願いします。